

一 般 質 問 通 告 書

平成 2 3 年 6 月 定例会

1 番 衛 藤 弘 光 議員

1 小野田港湾について

- (1) しゅんせつは規定よりプラスアルファできないか。
- (2) 岸壁の傷みについて
- (3) バースの管理指導について

2 環境問題について

- (1) 資源ごみ拠点回収施設について
- (2) 新ごみ処理施設建設計画検討委員会について

3 7 月より電力の 1 5 % 節電の取り組みについて

- (1) 具体的な取り組みは
- (2) 東沖工業団地に自然エネルギー利用の施設を検討しないか。

2 番 河 野 朋 子 議員

1 情報の共有について

- (1) 市民への情報発信について
 - ア 市政説明会、対話の日の役割
 - イ 現状の問題点とその改善策
- (2) 情報の公開について
 - ア 市の基本的方針
 - イ 情報公開条例と自治基本条例との関係

2 災害に強いまちづくりについて

- (1) 公共施設の建設場所について
 - ア ハザードマップとの関係
 - イ 今後の方針
- (2) 新病院建設について
 - ア 建設に向けて今後のスケジュール
 - イ 場所についての再検討

3 番 平 原 廉 清 議員

1 定例会における一般質問について

- (1) 一般質問の意義についてどのように評価しているか。
 - (2) 討議の充実を図る観点から、回答文書を事前に質問議員へ渡せないか。
 - (3) 「検討する」という回答がなされた場合のその定例会が終了後の扱いはどのようにされるのか。
- 2 昨年7月15日の厚狭川越流による豪雨災害の記憶を風化させないためにモニュメントを立ててはどうか。
 - 3 厚狭地区から市民病院への送迎バスの設置を望む。

4番 岩 本 信 子 議員

- 1 公民館運営について
 - (1) 公民館に対する市の考え方はどうか。
 - (2) これからの公民館活用について
- 2 自主防災組織育成事業について
 - (1) 育成の具体的な内容について
 - (2) 予算9,555,000円の使い方はどうか。
 - (3) 住民への周知活動はどうか。
- 3 公有資産改革について
 - (1) 計画はあるのかどうか。
 - (2) 公有資産のデータベース化はどうか。
 - (3) 公有資産マネジメントについて
 - (4) 公有資産の総合評価システムはどうか。

5番 下 瀬 俊 夫 議員

- 1 白井市長の政治姿勢について問う。
 - (1) 地方自治体における、首長と議会の「二代表制」についての認識を聞きたい。
 - (2) 職員人事に関連して「再任用」に方向転換したのか。
 - (3) 行政情報の公開及び公文書管理のあり方について
 - (4) 特定の団体への便宜供与について
 - (5) 議会答弁について
- 2 埴生、津布田小・中統合問題等について
 - (1) 昨年12月の地元説明会で、関係者間のワークショップ等の開催で協議を進めるとの提案がされたが、その後の経緯と今後の見通しについて聞きたい。
 - (2) この小・中統合問題に関連して、教育長は「認定子ども園」についても言及されたが、この具体化についての見通しはあるのか。

6 番 伊 藤 武 議員

- 1 病院関連について
 - (1) 新病院建設場所の再検討は
 - (2) 新病院の医療器具整備方針は
- 2 行政格差解消について
 - (1) 出合公民館の避難通路改修は
 - (2) スロープ建設で、校区別敬老会開催は
- 3 安心安全な連絡網について
 - (1) 無線放送実施した長門市の状況は
 - (2) 検討委員会の状況は
- 4 国民健康保険証について
 - (1) 発行費用は
 - (2) 世帯別から、個人別にすると
 - (3) サイズ変更した場合の経費は
- 5 水害対策について
 - (1) 全体的な対策の進捗状況は
 - (2) 大正川、桜川のしゅんせつ予定は

7 番 尾 山 信 義 議員

- 1 商業振興と行政のかかわりについて
 - (1) 本市が多額の融資を行っている大型店について行政はどう関わっていくべきと考えるか。
 - (2) 高齢化が進み買い物にも不自由している高齢者が多くなっていると聞かすが、商店街の協力を得ながら、配送等の援助をするなどの手立てを考え、もって商業振興を強化する考えはないか。
 - (3) 以前、定住促進の基礎資料のアンケートを市内で実施すると言われたが結果はどうであったか。
- 2 東北大震災に関わる本市の対応について
 - (1) 東日本大震災復興支援会議が毎週開催されているようだが、審議内容と進捗状況について問う。
 - (2) 被災者の対応（緊急避難・移住受け入れ等）について本市の基本的考え方を問う。
 - (3) 被災者提供用の空き家募集についてどのような方策をとっているのか、ホームページのさらなる情報発信についての強化は考えているのか。
 - (4) 市営住宅事業についてペット飼育可の領域を設定するなど運用改善は

考えられないか。

- (5) 家族同様のペット等を抱えて被災された方々、その他いろいろな事情を抱えて被災された方々への支援策を考えることはできないか。

3 職員採用計画及び再任用制度について

- (1) 職員採用計画の基本的な考え方と定年退職者以外の自己都合退職者が出た場合の補充等の対応はどう考えているか。
- (2) 年金受給資格の延長の代替措置として平成13年度から公務員の再任用制度が法制化されたが、本市としての再任用制度の導入について、どう考えているのか。
- (3) 再任用とならず年金も減額支給されている退職者の生活不安など、その後の追跡調査等されたことはあるのか。

8番 伊藤 実 議員

1 災害について

- (1) 厚狭川の治水対策の現状と計画について
- (2) 自主防災組織、防災井戸について
- (3) 東日本大震災の当市における影響について

2 合併特例債活用事業について

- (1) 当市の将来構想について
- (2) 財政計画について
- (3) 優先事業について

9番 小野 泰 議員

1 行政組織におけるグループ制導入について

国・地方ともに財政状況は厳しく、国はこの解決方法として市町村合併を推進してきた。しかし、市町村合併による首長や議員、各種行政委員、さらに職員も削減し経費削減をしてきたものの景気の低迷による税収の伸び悩みなどで、財政状況は依然として好転することなく未だに厳しい財政運営を強いられている。

最近の行政需要は極めて多様化しており、内容も全体として複雑高度なものとなっている。これらの行政需要は、縦割りの組織にまたがって発生するものも多く、しかも効果的な解決には広い視野に立っての協調や連帯の機能が必要となっている。

このため、縦割り組織の弊害を可能な限り解消し、既存の組織の枠にとらわれない機能重視の機構に改め、行政の総合力の向上を図り、より弾力的、機能的な組織運営を推進するため、グループ制導入を検討する必要がある。

あると考える。

そして、最小の人数で最大の住民サービスの提供を実現しなければならないと考えるが市当局としてのお考えをお聞きします。

10番 山田伸幸 議員

- 1 災害に強いまちづくりについて
 - (1) 市民病院の建設場所について
 - (2) 校舎の耐震化と子供たちの安全について
 - (3) 個人住宅の耐震化促進について
 - (4) 石油コンビナートの耐震化について
- 2 介護保険の見直しと市の取り組みについて
 - (1) 保険料の見直しについて
 - (2) 要支援者へのサービス提供について
- 3 国体関連の市内業者の活用状況について
- 4 市街地での大型自動車通行による振動苦情について
- 5 財政計画と合併特例債活用事業について

11番 大井淳一郎 議員

- 1 政策提案・提言について
 - (1) 職員からの政策提案・提言の現状と対応について問う。
 - (2) 市民からの提案・提言については
 - (3) 青少年からの提案・提言については
- 2 ソーシャルメディアの活用について
 - (1) 「さんようおのだっこ」の利用状況と今後の取組について
 - (2) 全庁的に活用する考えはあるか。
- 3 買い物弱者対策について
 - (1) その後の経過と今後の取り組みについて問う。
 - (2) まちづくり市民会議等を開く考えはあるか。

12番 吉永美子 議員

- 1 大震災による被災地への支援について
 - (1) 今後の支援予定について聞く。
 - (2) 本市への避難者のサポート体制について聞く。
- 2 安心・安全なまちづくりについて
 - (1) 「被災者支援システム」の導入について、考えを聞く。
 - (2) 小中学校施設の防災機能向上への取り組み状況を聞く。

- (3) 小中学校での防災教育をどのように行っているか。
- (4) 家庭用火災警報器の設置を推進するための取り組みについて聞く。
- (5) 視覚障害者支援のための取り組みについて、今後策定予定のバリアフリー基本構想にはどのような内容を盛り込むのか聞く。

3 がん対策について

- (1) がん検診受診率を引き上げるための取り組みについて聞く。
- (2) 近年、胃がんはピロリ菌が発症要因であると言われていたことから、50代以降の胃がん検診について、ピロリ菌の検査を取り入れてはどうか。

4 定期借地権の活用について

市有地及び土地開発公社所有地について、定期借地権の活用を提案する。

5 環境問題について

- (1) ライトダウンキャンペーンについて、企業、事業所及び店舗の参加状況について聞く。
- (2) 緑のカーテンの取り組みについて、推進状況を聞く。

13番 河崎平男 議員

1 中山間地域づくりの施策について

- (1) 対象地域（旧山陽町）の進捗状況について

14番 中村博行 議員

1 厚狭川の治水及び内水排除について

- (1) 今年度の県の事業内容について
- (2) 市として取り組める事業について

2 若者の政治参加について

- (1) 今後の選挙投票率向上の取り組みについて
- (2) 市政説明会等の市民参加の状況について

3 農業政策について

- (1) 農地・水・環境保全向上対策について
- (2) 水利施設の長寿命化計画の内容について

4 児童生徒の携帯電話使用について

- (1) フィルタリングの推進など携帯電話の使用についての指導は十分か。

15番 中島好人 議員

1 学校給食について

- (1) 一度に5,000食もの給食をつくるセンター化計画をやめ、現在の自校

方式、親子方式を堅持すること。

2 就学援助制度の充実について

(1) 申請漏れがないように周知徹底や申請しやすくする。

(2) 支給内容や支給時期などの改善について

3 ごみ問題について

(1) ごみ政策と焼却施設建設について

4 国保問題について

(1) 国保料の引き下げについて

(2) 取り立て強化と保険証取り上げ政策の見直し

(3) 減免制度の推進

5 被爆体験集の作成について

16番 石田清廉 議員

1 本市の土地開発公社の現状と課題について問う。

(1) 土地開発公社の存在意義は何か。

(2) 土地開発公社の保有土地の状況は。また課題は何か。

(3) 公社経営健全化計画の概要は

ア 公社の保有土地の解消、処分計画はあるのか。

イ 債務保証等対象土地の処分計画とその進捗状況は。また公社経営健全化対策委員会の組織構成はどのようなものか。

(4) 実質公債費比率への影響はないか。市の起債で公債費負担適正化計画に支障はないか。

(5) 土地開発公社の存続はあるのか。

ア 県の公社廃止に伴い小野田・楠企業団地はどのようなになるのか。市としての対応策はあるのか。

イ 公社が売却する保有土地は取得後数年たっている適正価格で処分できるのか。

ウ 今後土地開発公社はどうなるのか。

2 公社より市が買い上げた土地の活用計画はあるのか。

(1) 公園通りのニチイ跡地（現在駐車場）の有効活用計画はあるのか。

(2) 市が公社保有土地を買い取った後の活用計画はあるのか。現状では非常に困難な状況では。市民の負担となるのではないか。